



-選挙について考える-の図書リスト

成人年齢が2022年4月1日から18歳に引き下げられます。そこで選挙についての企画展示を行います。

若者の選挙離れが問題になる中、興味や関心を持ってもらえればと思い、本を展示しています。

()は請求記号です。

世界の選挙制度

大林啓吾／編著 三省堂 (314.8)

選挙では自分たちの代表を選ぶ以上、選挙制度を知る必要があるが、その制度が最善とは限らない。そもそも日本の選挙制度は諸外国と比べてどう違うのか？ その問いに答えるべく気鋭の学者が各国の制度を図表を多用して解説している。



18歳選挙権ガイドブック

川上和久／著 講談社 (Y 379.4)

民主主義の歴史と18歳選挙権の本質をわかりやすく解説し写真やイラストもふんだんに使用して、わかりやすい政治が「自分ゴト化」される日はすぐそこまできています。ベテラン教授の政治学講義を1冊にまとめた本です。選挙と民主主義について考える時に、ぜひ若い有権者に読んでほしい1冊です。

北欧の幸せな社会のつくり方

あぶみあさき／著 かもがわ出版 (312.389)

ノルウェー、フィンランド、スウェーデン、デンマークの選挙の様子、各政党の青年部の活動、小学生から高校生までのシティズンシップ教育、大学での選挙活動など若者の政治参加を促進し、声を聞こうと努力するおとなたちの姿が写真と共にわかりやすく描かれています。政治や選挙は楽しめる、幸せな社会は自分たちの力で作ることができると教えてくれる本です。

こんなときどうする？Q&A 選挙運動早わかり (318.4)

全国町村議会議長会／編 学陽書房

選挙運動の様々な事例を取り上げ、一問一答形式で解説した候補者・運動員のための手引書。

18歳投票の公職選挙法改正などを盛り込んだ、最新の「選挙運動」がわかる本！巻末には「選挙運動違反と罰則対照表」を収録している。



政治の絵本

たかまつなな／著 弘文堂 (Y 310.4)

お笑いジャーナリストの「たかまつなな」が株式会社笑下村塾を設立。現在、全国の高校や企業で主権者教育やSDGsの出張授業を行っています。全頁に人気挿画家による美麗カラーイラストを入れ、文章は総ルビで小学生から楽しく読めます。日本の未来や政治をもっと気軽に、楽しく、考えてみませんか？



14歳からの政治入門

池上彰／著 マガジンハウス (Y 31)

「18歳になったら投票できますよ」と言われて突然どうしよう困っている人がいっぱいいます。政治は自分には関係ない。そう思っている君、まず政治を知る事から始めましょう。中学2年生の生徒さんと政治の授業をした所、「いい質問」がたくさんあり本となりました。今すぐ答えはでないと思いますが、少しずつ考えながら18歳になる日を楽しみにまっけて下さい。

タイトル	著者表示	出版社	請求記号
(DVD)くらしの中の選挙	明るい選挙推進協会／制作	明るい選挙推進協会（発売）	DV 314.8
くらしの中の選挙 平成 28 年 10 月改訂版		明るい選挙推進協会	K 314.8
議会制民主主義の活かし方 未来を選ぶために	糠塚康江／著	岩波書店	Y 313.7
高校生のための選挙入門	斎藤一久／編著	三省堂	Y 314.8
日本一やさしい「政治の教科書」 できました。	木村草太／著 津田大介／著 加藤玲奈／著 向井地美音／著 茂木忍／著	朝日新聞出版	379.4
きみがもし選挙に行くならば 息子と考える 18 歳選挙権	古川元久／著	集英社	379.4
最新事例解説すぐわかる選挙運動 ケースでみる違反と罰則	三好規正／著	イマジン出版	314.85
小選挙区制のワナ	選挙改革フォーラム／編著	かもがわ出版	314.83
世界の指導者図鑑 208 の国と地域のリーダーを経歴とともに解説	地球の歩き方編集室／著	地球の歩き方	312.8
ポリポリ村のみんなしゅしゅぎ	蒔田純／文 おかやまたかとし／絵	かもがわ出版	E ホリ